

# はるか

ha ru ka

VOL.46  
2019.7

## DVに悩む女性のための『サポートグループ』

DVを受けるのは私に原因があるのだろうか。他の人はどのようにすごしているのだろうか。そんな不安や悩みを抱えてはいませんか。サポートグループは、DV(身体的・精神的・経済的・性的暴力)の体験や悩みを持つ女性が、同じ立場の人たちと語り合い、傷ついた心や不安な気持ちをやわらげることを目的とした場所です。

**【日時】** 7月3日(水)・8月7日(水)・9月4日(水)  
10月2日(水)・11月6日(水)・12月4日(水)  
1月8日(水)・2月8日(土)・3月7日(土)  
いずれも **午前10時～正午**

**【問い合わせ先】**  
☎(0568)  
85-7867

秘密厳守・参加費無料・匿名参加OK・途中参加でもOK

## ● 相談窓口 ●

相談	曜日	時間	電話
<b>D V 相談</b> (電話・面接相談) 面接相談は原則予約制	火～日曜日	9:00～12:00 13:00～17:00	☎0568-85-7867
<b>女性の悩み相談</b> (電話・面接相談) 面接相談は原則予約制	火～金曜日	13:00～16:30	☎0568-85-7871
<b>女性のための法律相談</b> (面接相談) 予約制	土曜日(第1～4)	10:00～12:00	☎0568-85-4401 予約受付 火～日曜日 (9:00～17:00)

※相談員はすべて女性です。

## 面接相談時に託児を実施しています。(予約制)

面接相談中、無料でお子さんをお預かりします。お子さんのいる方も、安心してご相談ください。ご希望の方は、相談日の1週間前までにお申し込みください。

## ●春日井市オンラインDVほっと相談(メール相談) <http://www.soudan-kasugai.jp/>

24時間受付  
返信は火～日曜日 8:30～17:15



携帯電話からのご利用は、  
こちらからどうぞ。



## ●その他の相談窓口

- 愛知県女性相談センター(女性悩みごと電話相談) ☎052-962-2527  
月～金曜日 9:00～21:00、土・日曜日 9:00～16:00(祝日、年末年始は休み)
- 愛知県男性DV被害者ホットライン ☎080-1555-3055  
毎週土曜日 13:00～16:00(第5土曜日、祝日、年末年始は休み)

感性ある印刷物を創ります

株式会社 **名古屋大気堂**

〒461-0027 名古屋市東区芳野一丁目19-15 イーストピア19  
TEL (052)932-5201 FAX (052)932-5203

車のことニヤら...

有限会社 **カガミ自動車**

〒487-0015 春日井市気噴町北2-52  
☎0568-51-2251 ☎0568-51-2237

かすがい市男女共同参画情報紙『はるか』vol.46 2019年7月発行  
企画・編集・発行 春日井市市民生活部男女共同参画課 〒486-0844 春日井市鳥居松町2-247  
TEL: 0568-85-4401 FAX: 0568-85-7890 Eメール: danjo@city.kasugai.lg.jp

## ◆特集◆ 固定的な性別役割分担意識にとらわれていませんか

固定的性別役割分担意識とは、「男らしさ」「女らしさ」といった性別によって、こうあるべきと考える意識のことです。

自分の育った環境や経験などから自然に根付いた価値観や思い込みで、無意識のうちに物事を決めつけていることがありますか。今回の特集では国や市の現状を知り、固定的性別役割分担意識について考えましょう。

始めに

## 固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発活動を紹介します!



日常生活の中で感じる疑問などを題材として、ジェンダーかるたと男女共同参画啓発パンフレットを活用して意識啓発を行っています。



## ジェンダーかるた

令和元年5月12日(日)に落合公園で開催された「わいわいカーニバル」で、ジャンボかるたを行いました。大勢の子どもたちが晴天の中走り回り、かるたを通して男女共同参画について楽しく学びました。

## 男女共同参画啓発パンフレット

『誰もが輝く男女共同参画社会をめざして～「女らしく」「男らしく」から「自分らしく」へ～』を作成し、市内中学生に配布しています。(市ホームページにも啓発パンフレットを掲載しています。)



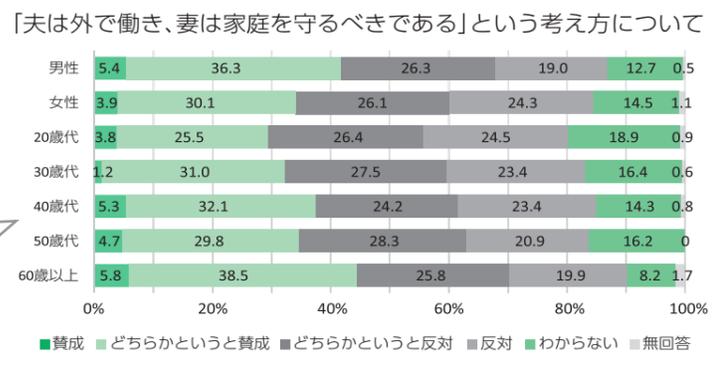
次に

中面で市民意識や現状を紹介します!

### 春日井市民の意識は？

#### 女性は家庭を守るべき？

女性よりも男性、また、年代が上がるにつれて賛成意見が多く、固定的性別役割分担意識が根強いことがわかります。



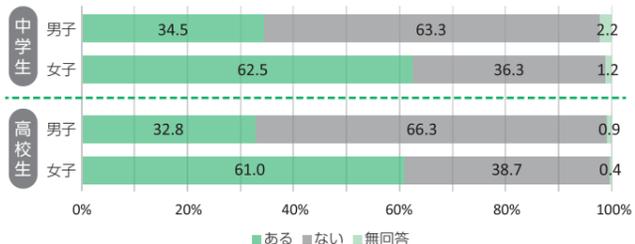
出典：男女共同参画に関する市民意識調査報告書(2016年度)

#### 「女らしく」「男らしく」って？

女子が言われる確率は男子の約2倍！しつぱだと思って自分の価値観を子どもに押し付けていませんか？



「女らしくない」「男らしくない」と言われたことのある中学生と高校生の割合



出典：男女共同参画に関する市民意識調査報告書(2016年度)

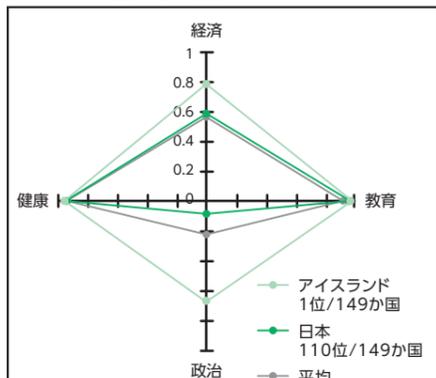
### ジェンダーギャップ指数からみると日本は 110位！

上位国及び主要国の順位(2018年)

1	アイスランド
2	ノルウェー
3	スウェーデン
4	フィンランド
5	ニカラグア
51	アメリカ
75	ロシア
103	中国
110	日本
115	韓国

ジェンダーギャップ指数とは、世界経済フォーラム（WEF）が経済・政治・教育・健康の4分野から数値化し、各国の社会進出にかかる男女格差を示す指標です。日本は149か国中110位という結果でした。

各分野の比較(2018年)



出典：The Global Gender Gap Report 2018

各分野の比較をみると政治の分野での男女格差が大きいことがわかります。

2018年5月に施行された「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」では、政策の立案や決定にできる限り多様な意見を反映するため、選挙の候補者数をできる限り男女均等にしよう求めています。

### 春日井市の女性の登用率は？

市の管理職に占める女性の割合(一般行政職)	8.1% (2019.4.1時点)
市議会議員の女性の割合	12.5% (2019.5.1時点)
審議会等委員の女性の登用率	29.7% (2019.3.31時点)

女性の活躍を阻害する要因として、性差による偏見や慣行、固定的性別役割分担意識があるかもしれません。



では

### 男女共同参画の視点であなたの意識をチェックしてみましょう

#### 考え方をワンランクUP!

地域の集まりでは、男性がまとめ役、女性がお茶出しといったイメージがある。

業務量が多く大変な仕事は男性が担当するべき。

子どもがいる女性に出張が伴う仕事は頼まない方がいい。

理系は男性、文系は女性だと思う。

「家事で何か手伝うことがある？」といった男性の発言に対して違和感を感じない。

結婚しないの？子どもはいるの？と問い詰めてしまう。

↑

↑

↑

↑

↑

↑

リーダーシップがある、細やかな気遣いができるといったことは性別で決まるものではありません。個性と能力を発揮していく必要があります。

男性の長時間労働を当たり前とする働き方は、家庭への参画ができない要因となる場合もあります。みんなで仕事をする事で全体の組織力を上げることが必要です。

配慮から出張を頼まないといったことがあるかもしれませんが、出張に積極的に参加したいと思っている場合もあります。過度な配慮がモチベーションの低下につながることもあります。本人の意思を確認しましょう。

本人や周囲が思い込むことによって、進路や職業選択の幅を狭めてしまっていないか。自由な進路選択ができる必要があります。

「手伝う」と表現するのは、「家事=女性の仕事」と思っているからではないでしょうか。生活に必要なことは、家族で分担しましょう。

無意識のうちに、理想の家族像をつくりあげていませんか。自分の価値観だけで決めつけないようにしましょう。

### 最後に

#### 男女共同参画社会の実現に向けて

性別で役割を分担してしまうと、一人ひとりの個性や能力を発揮することを妨げたり、性別による格差や不公平につながる場合があります。潜在的な「女性の力」が十分に発揮され、社会の活性化につながるよう、多様な価値観を認め合い、性別や世代を超えた社会全体の理解のもと、制度や慣習・慣行を見直していく必要があります。

誰もが自分らしく生きられるように、お互いを尊重し合い、あらゆる分野で個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会をつくりあげていきましょう。